

リスクマネジメント方針

基本理念

イーグル工業株式会社及びそのグループ会社の経営に対する基本的な考え方は、「企業は株主・従業員・地域社会の三者の共有物であり、これにお客様、サプライヤー、金融機関等を加えた、いわゆるステークホルダー（利害関係者）の全てが常に誇りを持てる会社」となることです。そのため社会に貢献する商品を通じ高い収益力を持った強い会社となるよう不断の企業活動を展開しています。

この展開に当たってはコンプライアンス（順法精神）を原点として、リスクマネジメントシステムを確立し、企業としての社会的責任を果たします。

行動指針

1. 良い商品とサービスを提供することにより社会的評価を高める。
2. リスクを明かにして、社員の安全・健康並びに経営資源の保全を図る。
3. 危機が発生した場合には、被害を最小に抑え迅速な回復を図る。
4. 外部関係者のリスクを明かにして、その安全・健康並びに利益を損なわないようにする。
5. リスクが顕在化した場合には、外部関係者に対して責任ある行動をとる。
6. リスクに関連する社会的要請（法令・社会的価値観等の変化）をリスクマネジメントシステムに反映する。

2003年10月1日

イーグル工業株式会社

代表取締役社長 鶴 鉄二